



ごあいさつ

千歳市では、国立公園支笏湖に代表される豊かな自然環境や、新千歳空港などの優れた都市機能を生かしながら、これまで4期にわたり総合計画を策定し、計画的なまちづくりを進め着実な発展を遂げてまいりました。

近年、少子・高齢化や情報化、さらには地方分権の進展など、社会経済を取り巻く環境が大きく変化しており、これら時代の潮流を見据えたなかで、長期的視点に立った新たなまちづくり計画の策定が必要となったところであります。

このようなことから、このたび、多くの市民の皆さまの参画をいただきながら、平成13年度を初年度とし、サブタイトルを「21・千歳きらめきプラン」と題する「千歳市新長期総合計画」を策定いたしました。

本計画では、めざすべき将来都市像を「ひと・まち きらり 地球の笑顔が見えるまち 千歳」と定め、輝かしい21世紀の幕開けに相応しく、人とまちが生き生きと輝き、地球環境に対するやさしさや幸福感に満ちた市民の笑顔が行き交うまちづくりを進めることとしております。

また、将来都市像の実現のために取り組む事業群をリーディングプロジェクトとして位置付け、その先導的・重点的な推進を明らかにしております。

本計画をまちづくりの指針としながら、ふるさと千歳の限りない発展をめざすとともに、新世紀を確かな明日への希望を開く新時代とするために、全力をあげて取り組んでまいりますので、今後ともご支援をいただきますようお願いいたします。

本計画の策定にあたり、各種アンケート調査などを通じ貴重なご意見を賜りました市民の皆さまをはじめ、千歳市総合計画審議会委員の皆さま、並びに、多くの関係者の皆さまに心からお礼を申し上げます。

平成13年3月

千歳市長 東川 孝